

7/15「福島を忘れない！」@新宿駅西口

原発事故の被災者や脱原発関係者による集会を開催

「緑の党 グリーンズジャパン（共同代表：すぐろ奈緒ほか）」は、7月15（月）に新宿駅西口で、福島原発事故の被災者（参院選比例区候補者）や原発立地自治体の議員の皆さん、脱原発運動関係者などによる、原発の再稼働ストップをめざす集会「福島を忘れない！」を開催します。

【開催趣旨】

自民政権が安全対策を骨抜きにしつつ推進し続けた原発政策は、2011年3月の東日本大震災による福島原発事故を引き起こし、日本中の多くの人々の心身と財産、農地や海洋に膨大な放射能汚染と甚大な被害を及ぼしました。事故から2年以上が経った今でも、「原発事故子ども被災者支援法」には予算もつかず、被災者の多くは十分な補償を得られず、16万人以上の人びとが避難生活を余儀なくされています。

それにも関わらず、安倍政権はその責任を恥じることなく、参院選で原発の再稼働を成長戦略の柱の一つに位置付け、核燃料サイクルの維持を明言し、原発の海外輸出や国内での新規増設にすら意欲を示しています。このことを、参院選の争点とするためにこの集会を開催します。

（※写真は5月5日に新宿駅東口で開催した脱原発集会から）



■原発の再稼働ストップをめざす集会「福島を忘れない！」

○日時：2013年7月15日（月・祝）

○場所：新宿駅西口 14:00~15:30

○参加者：

- ・ 比例候補者：木田せつこ（原発事故避難者：双葉郡富岡町から水戸市へ避難）
木村ゆういち（原発事故避難者：福島県福島市から佐賀県へ避難）
すぐろ奈緒（緑の党グリーンズジャパン共同代表）
- ・ 脱原発運動の関係者：桃井貴子さん（緑茶会：脱原発政治同盟）ほか交渉中
- ・ 全国各地の原発立地など自治体議員の皆さん

■お問い合わせ：郡山昌也（080-5184-2095）、陣内直行（090-1548-6014）